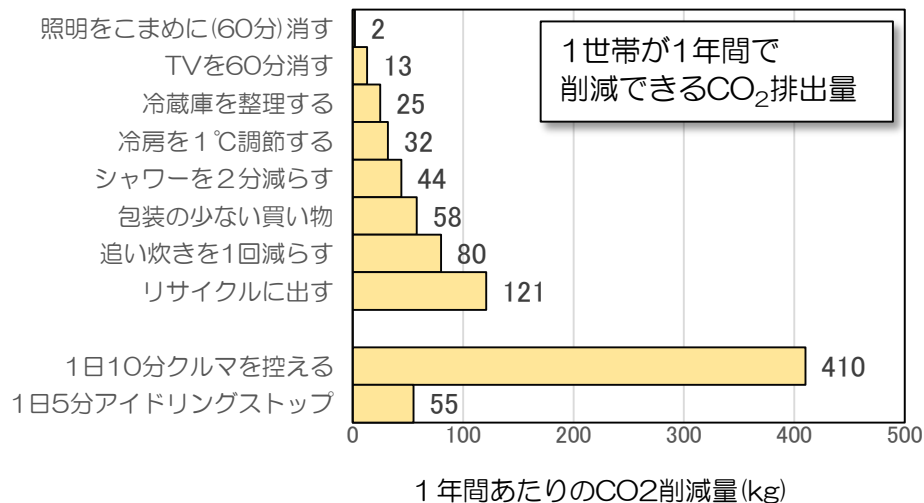

クルマ利用と「環境問題」

～排出する CO₂ の重さ～

【1世帯が1年間で削減できるCO₂排出量】

テレビを消したり、エアコンを調節したりすれば、CO₂（二酸化炭素）は減らせます。しかし、クルマの利用を少し減らすだけで、何十倍も、効率的にCO₂を減らせるのです。



出典：http://kuciv.kyoto-u.ac.jp/tba/wp-content/uploads/2013/09kannkyouhairyo_co2_2007.pdf

(補足)

- ・乗用車の燃費向上に伴い、「1日10分クルマを控える」による削減できるCO₂排出量を見直しました。従来の燃費で算出した場合、「1日10分クルマを控える」による削減できるCO₂排出量は588kg/年となります。

【1人が1日に排出するCO₂の量】「クルマを使わない人」と「クルマを使う人」の1日のCO₂排出量の比較

ここでは、「クルマ」を使う時に、1日の生活でのCO₂排出量を考えます。

今回のアンケート調査では、データをもとに以下のように計算をしています。

① 1世帯あたりの年間CO₂排出量は、5900 (kg/世帯・年)
(そのうち、自動車から排出される割合は35%で、それ以外の割合は65%)

② 日本の一世代あたりの平均人数は、3.3 (人)

これらのデータから計算すると、
「クルマ」を使わない人が、1日に排出するCO₂排出量は、3.2 (kg)
となります。

次に、

① 「クルマ」が、1人を乗せて1km移動すると、約172 (g)のCO₂を排出。

② 「クルマ」は、時速約30kmで走るとする。

③ 一日あたりの「クルマ」の利用時間の平均を、約1時間とする。

これらのデータから計算すると、
「クルマを使う人」が、1日に「クルマ」利用によって排出するCO₂排出量は、5.2 (kg)
となります。

つまり、

「クルマを使わない人」の、1日のCO₂排出量は、3.2 (kg)
「クルマを使う人」の、1日のCO₂排出量は $3.2 + 5.2 = 8.4$ (kg)

「クルマ」を使う人は、「クルマ」を使わない人と比べて、
一日あたり2倍以上のCO₂を排出することになります。

[参考文献]

第3京阪神都市圏パーソントリップ調査

国土交通省近畿地方整備局ホームページ

交通エコロジーモビリティ財団 運輸年次報告書 2001-2002

総務省統計局平成12年国勢調査

環境省ホームページ (1999)